おくりがなプリント　はってん②（手紙の　なおし）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小2／手紙の　線の　ことば（5まいの　うち　③）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おくりがなの　まちがい　3しゅるい

あ　**おくりすぎ** … かんじが　読む　ところまで　ひらがなに　した　　×思もう　→　○思う

い　**「しい」の「し」が　ない**　　×正い　→　○正しい

う　**そのほかの　おくりたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない　　×考る　→　○考える

手紙の　線の　ことばを　ぜんぶ　しらべて、ひょうに　○か　×を　書こう。

まちがいの　かずは　かいて　ありません。×は　なおして、きごう（あ・い・う）も　書こう。

おじいちゃんへ

おげんきですか。ぼくは　まいにち　学校へ　①通います。

学校で　字の　かきかたを　②学なんだ。

うちの　子犬は　③小さかった。いまは　ぼくと　④走って　あそぶ。

おじいちゃんが　くれた　くつは　⑤新かった　ので、うれしかった。

休みの　日は　川の　そばで　本を　⑥読んで　います。

犬の　こやを　おとうさんと　⑦作て　あげた。

おじいちゃんの　いえは　⑧遠い　けれど、また　⑨行きます。

ぼくの　へやは　まどが　おおきくて　⑩明かるい。

ぼくの　えを　⑪見て、おへんじを　⑫書て　ください。

ゆうきより

ばんごう	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	きごう（あ・い・う）
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			

ばんごう	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	きごう（あ・い・う）
⑦			
⑧			
⑨			
⑩			
⑪			
⑫			

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「送りがな」のプリント一覧がひらきます

おくりがなプリント　はってん②（手紙の　なおし）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

小2／手紙の　線の　ことば（5まいの　うち　③）

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おくりがなの　まちがい　3しゅるい

あ	**おくりすぎ** … かんじが　読む　ところまで　ひらがなに　した	×思もう	→ ○思う
い	**「しい」の「し」が　ない**	×正い	→ ○正しい
う	**そのほかの　おくりたりない** … ひらがなが　たりなくて　正しく　読めない	×考る	→ ○考える

手紙の　線の　ことばを　ぜんぶ　しらべて、ひょうに　○か　×を　書こう。
まちがいの　かずは　かいて　ありません。×は　なおして、きごう（あ・い・う）も　書こう。

おじいちゃんへ

おげんきですか。ぼくは　まいにち　学校へ　①通います。

学校で　字の　かきかたを　②~~学なんだ~~（×→学んだ）。

うちの　子犬は　③小さかった。いまは　ぼくと　④走って　あそぶ。

おじいちゃんが　くれた　くつは　⑤~~新かった~~（×→新しかった）ので、うれしかった。

休みの　日は　川の　そばで　本を　⑥読んで　います。

犬の　こやを　おとうさんと　⑦~~作て~~（×→作って）あげた。

おじいちゃんの　いえは　⑧遠い　けれど、また　⑨行きます。

ぼくの　へやは　まどが　おおきくて　⑩~~明かるい~~（×→明るい）。

ぼくの　えを　⑪見て、おへんじを　⑫~~書て~~（×→書いて）ください。

ゆうきより

ばんごう	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	きごう（あ・い・う）
①	○	（なおさない）	
②	×	**学んだ**	**あ**
③	○	（なおさない）	
④	○	（なおさない）	
⑤	×	**新しかった**	**い**
⑥	○	（なおさない）	

ばんごう	○×	なおした　書き方（×の　ときだけ）	きごう（あ・い・う）
⑦	×	**作って**	**う**
⑧	○	（なおさない）	
⑨	○	（なおさない）	
⑩	×	**明るい**	**あ**
⑪	○	（なおさない）	
⑫	×	**書いて**	**う**

つまずきやすいところ

学なんだ・明かるい は 送りすぎの 例。通います・小さかった・行きます は 長く 見えても 正しい 書き方。
新かった のように「しい」の「し」が ない まちがいは い に します（う ではなく）。
○の ことばを なおしたら その問は 誤答。なおしは 文の かたちの まま 書く（もとの 形に もどしたら 不可）。